クリスマス
キャンドルサービス

聖書朗読
&
賛美

実 際 版

２０２０年１２月２５日（金）
午後７時００分
山の辺キリスト教会

光の預言

イザヤ
9:1 しかし、苦しみのあった所に、やみがなくなる。先にはゼブルンの地とナフタリの地は、はずかしめを受けたが、後には海沿いの道、ヨルダン川のかなた、異邦人のガリラヤは光栄を受けた。

9:2 やみの中を歩んでいた民は、大きな光を見た。死の陰の地に住んでいた者たちの上に光が照った。

9:3 あなたはその国民をふやし、その喜びをまし加えられた。彼らは刈り入れ時に喜ぶように、分捕り物を分けるときに楽しむように、あなたの御前で喜んだ。

9:4 あなたが彼の重荷のくびきと、肩のむち、彼をしいたげる者の杖を、ミデヤンの日になされたように粉々に砕かれたからだ。

9:5 戦場ではいたすべてのくつ、血にまみれた着物は、焼かれて、火のえじきとなる。

9:6 ひとりのみどりごが、私たちのために生まれる。ひとりの男の子が、私たちに与えられる。主権はその肩にあり、その名は「不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君」と呼ばれる。

9:7 その主権は増し加わり、その平和は限りなく、ダビデの王座に着いて、その王国を治め、さばきと正義によってこれを堅く立て、これをささえる。今より、とこしえまで。万軍の主の熱心がこれを成し遂げる。

♪ F
♪ 暗闇に光 輝き昇る そのきよい 光 神の栄光
♪ 暗闇を照らす まことの光 真理のみことば 神の栄光
♪ 主はここにおられる 今ここに おられる
♪

ヨハネ
1:4 この方にいのちがあった。このいのちは人の光であった。

1:5 光はやみの中に輝いている。やみはこれに打ち勝たなかった。

マリヤへの知らせ

ルカ
1:26 ところで、その六か月目に、御使いガブリエルが、神から遣わされてガリラヤのナザレという町のひとりの処女のところに来た。

1:27 この処女は、ダビデの家系のヨセフという人のいいなずけで、名をマリヤといった。

1:28 御使いは、はいって来ると、マリヤに言った。「おめでとう、恵まれた方。主があなたとともにおられます。」

1:29 しかし、マリヤはこのことばに、ひどくとまどって、これはいったい何のあいさつかと考え込んだ。

1:30 すると御使いが言った。「こわがることはない。マリヤ。あなたは神から恵みを受けたのです。

1:31 ご覧なさい。あなたはみごもって、男の子を産みます。名をイエスとつけなさい。

1:32 その子はすぐれた者となり、いと高き方の子と呼ばれます。また、神である主は彼にその父ダビデの王位をお与えになります。

1:33 彼はとこしえにヤコブの家を治め、その国は終わることがありません。」

1:34 そこで、マリヤは御使いに言った。「どうしてそのようなことになりえま

しょう。私はまだ男の人を知りませんのに。」

1:35 御使いは答えて言った。「聖霊があなたの上に臨み、いと高き方の力があなたをおおいます。それゆえ、生まれる者は、聖なる者、神の子と呼ばれます。

1:36 ご覧なさい。あなたの親類のエリサベツも、あの年になって男の子を宿しています。不妊の女といわれていた人なのに、今はもう六か月です。

1:37 神にとって不可能なことは一つもありません。」

1:38 マリヤは言った。「ほんとうに、私は主のはしためです。どうぞ、あなたのおことばどおりこの身になりますように。」こうして御使いは彼女から去って行った。

マリヤとエリサベツ

ルカ

1:39 そのころ、マリヤは立って、山地にあるユダの町に急いだ。

1:40 そしてザカリヤの家に行って、エリサベツにあいさつした。

1:41 エリサベツがマリヤのあいさつを聞いたとき、子が胎内でおどり、エリサベツは聖霊に満たされた。

1:42 そして大声をあげて言った。「あなたは女の中の祝福された方。あなたの胎の実も祝福されています。

1:43 私の主の母が私のところに来られるとは、何ということでしょう。

1:44 ほんとうに、あなたのあいさつの声が私の耳にはいったとき、私の胎内で子どもが喜んでおどりました。

1:45 主によって語られたことは必ず実現すると信じきった人は、何と幸いなことでしょう。」

1:46 マリヤは言った。「わがたましいは主をあがめ、

1:47 わが霊は、わが救い主なる神を喜びたたえます。

1:48 主はこの卑しいはしために目を留めてくださったからです。ほんとうに、これから後、どの時代の人々も、私をしあわせ者と思うでしょう。

1:49 力ある方が、私に大きなことをしてくださいました。その御名は聖く、

1:50 そのあわれみは、主を恐れかしこむ者に、代々にわたって及びます。

1:51 主は、御腕をもって力強いわざをなし、心の思いの高ぶっている者を追い散らし、

1:52 権力ある者を王位から引き降ろされます。低い者を高く引き上げ、

1:53 飢えた者を良いもので満ち足らせ、富む者を何も持たせないで追い返されました。

1:54 主はそのあわれみをいつまでも忘れないで、そのしもべイスラエルをお助けになりました。

1:55 私たちの先祖たち、アブラハムとその子孫に語られたとおりです。」

1:56 マリヤは三か月ほどエリサベツと暮らして、家に帰った。

バプテスマのヨハネ

ヨハネ

1:6 神から遣わされたヨハネという人が現われた。

1:7 この人はあかしのために来た。光についてあかしするためであり、すべての人が彼によって信じるためである。

1:8 彼は光ではなかった。ただ光についてあかしするために来たのである。

1:9 すべての人を照らすそのまことの光が世に来ようとしていた。

ヨセフへの知らせ

マタイ

1:18 イエス・キリストの誕生は次のようであった。その母マリヤはヨセフの妻と決まっていたが、ふたりがまだいっしょにならないうちに、聖霊によって身重になったことがわかった。

1:19 夫のヨセフは正しい人であって、彼女をさらし者にはしたくなかったので、内密に去らせようと決めた。

1:20 彼がこのことを思い巡らしていたとき、主の使いが夢に現われて言った。「ダビデの子ヨセフ。恐れないであなたの妻マリヤを迎えなさい。その胎に宿っているものは聖霊によるのです。

1:21 マリヤは男の子を産みます。その名をイエスとつけなさい。この方こそ、ご自分の民をその罪から救ってくださる方です。」

1:22 このすべての出来事は、主が預言者を通して言われた事が成就するためであった。

1:23 「見よ、処女がみごもっている。そして男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」(訳すと、神は私たちとともにおられる、という意味である。)

1:24 ヨセフは眠りからさめ、主の使いに命じられたとおりにして、その妻を迎え入れ、

1:25 そして、子どもが生まれるまで彼女を知ることがなく、その子どもの名をイエスとつけた。

ヨセフとマリヤのベツレヘムへの旅

ルカ

2:1 そのころ、全世界の住民登録をせよという勅令が、皇帝アウグストから出た。

2:2 これは、クレニオがシリヤの総督であったときの最初の住民登録であった。

2:3 それで、人々はみな、登録のために、それぞれ自分の町に向かって行った。

2:4 ヨセフもガリラヤの町ナザレから、ユダヤのベツレヘムというダビデの町へ上って行った。彼は、ダビデの家系であり血筋でもあったので、

2:5 身重になっているいいなずけの妻マリヤもいっしょに登録するためであった。

2:6 ところが、彼らがそこにいる間に、マリヤは月が満ちて、

2:7 男子の初子を産んだ。それで、布にくるんで、飼葉おけに寝かせた。宿屋には彼らのいる場所がなかったからである。

羊飼いたちへの知らせ

ルカ

2:8 さて、この土地に、羊飼いたちが、野宿で夜番をしながら羊の群れを

見守っていた。

2:9 すると、主の使いが彼らのところに来て、主の栄光が回りを照らしたので、彼らはひどく恐れた。

2:10 御使いは彼らに言った。「恐れることはありません。今、私はこの民全体のためのすばらしい喜びを知らせに来たのです。

2:11 きょうダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです。

2:12 あなたがたは、布にくるまって飼葉おけに寝ておられるみどりごを見つけます。これが、あなたがたのためのしるしです。」

2:13 すると、たちまち、その御使いといっしょに、多くの天の軍勢が現われて、神を賛美して言った。

2:14「いと高き所に、栄光が、神にあるように。地の上に、平和が、御心にかなう人々にあるように。」

♪ F
♪ 1. 荒野の果てに 夕日は落ちて
♪ たえなる調べ あめよりひびく
♪ ※ グローリア インエクシェルシスデオ
♪ 2. 羊を守る 野辺の牧人
♪ 天なる歌を 喜び聞きぬ
♪ ※ グローリア インエクシェルシスデオ

2:15 御使いたちが彼らを離れて天に帰ったとき、羊飼いたちは互いに話し合った。「さあ、ベツレヘムに行って、主が私たちに知らせてくださったこの出来事を見て来よう。」
2:16 そして急いで行って、マリヤとヨセフと、飼葉おけに寝ておられるみどりごとを捜し当てた。

2:17 それを見たとき、羊飼いたちは、この幼子について告げられたことを知らせた。

♪ F
♪ 3. みうたを聞きて　羊飼いらは
♪　　まぶねに伏せる　御子を拝みぬ
♪ ※ グローリア　インエクシェルシスデオ
♪ 4. 今日しも御子は　生まれ給いぬ
♪　　よろずの民よ　勇みて歌え
♪ ※ グローリア　インエクシェルシスデオ

2:18 それを聞いた人たちはみな、羊飼いの話したことに驚いた。

2:19 しかしマリヤは、これらのことをすべて心に納めて、思いを巡らしていた。

2:20 羊飼いたちは、見聞きしたことが、全部御使いの話のとおりだったので、神をあがめ、賛美しながら帰って行った。

♪ D
♪ 1.
♪ ノエルをば　はじめに　歌いしはたれぞ
♪ 野にある　貧しき　羊飼いなりき
♪ ノエル　ノエル　ノエル　ノエル　主はあもりませり
♪ ♪
♪ もろびと　こぞりて　迎えまつれ
♪ 久しく待ちにし　主は来ませり
♪ 主は来ませり　主は　主は　来ませり

2:21 八日が満ちて幼子に割礼を施す日となり、幼子はイエスという名で呼ばれることになった。胎内に宿る前に御使いがつけた名である。

宮へ　シメオン

ルカ
2:22 さて、モーセの律法による彼らのきよめの期間が満ちたとき、両親は幼子を主にささげるために、エルサレムへ連れて行った。

2:25 そのとき、エルサレムにシメオンという人がいた。この人は正しい、敬虔な人で、イスラエルの慰められることを待ち望んでいた。聖霊が彼の上にとどまっておられた。

2:26 また、主のキリストを見るまでは、決して死なないと、聖霊のお告げを受けていた。

2:27 彼が御霊に感じて宮にはいると、幼子イエスを連れた両親が、その子のために律法の慣習を守るために、はいって来た。

2:28 すると、シメオンは幼子を腕に抱き、神をほめたたえて言った。

2:29「主よ。今こそあなたは、あなたのしもべを、みことばどおり、安らかに去らせてくださいます。

2:30 私の目があなたの御救いを見たからです。

2:31 御救いはあなたが万民の前に備えられたもので、

2:32 異邦人を照らす啓示の光、御民イスラエルの光栄です。」

2:33 父と母は、幼子についていろいろ語られる事に驚いた。

星　預言

民数記
24:17 私は見る。しかし今ではない。私は見つめる。しかし間近ではない。ヤコブから一つの星が上り、イスラエルから一本の杖が起こり、モアブのこ

めかみと、すべての騒ぎ立つ者の脳天を打ち砕く。

ベツレヘムの預言

ミカ

5:2 ベツレヘム・エフラテよ。あなたはユダの氏族の中で最も小さいものだが、あなたのうちから、わたしのために、イスラエルの支配者になる者が出る。その出ることは、昔から、永遠の昔からの定めである。

♪ D
♪ 2.
♪ 彼らは 仰ぎぬ 東の空より
♪ 夜ごとに 近づく ひとつの明星(あかぼし)
♪ ノエル ノエル ノエル ノエル 主はあもりませり
♪ 3.
♪ 博士ら 星をば 認めて思いぬ
♪ 「世界の 君こそ 生まれしならめ」と
♪ ノエル ノエル ノエル ノエル 主はあもりませり
♪

東方の博士

マタイ

2:1 イエスが、ヘロデ王の時代に、ユダヤのベツレヘムでお生まれになったとき、見よ、東方の博士たちがエルサレムにやって来て、こう言った。

2:2 「ユダヤ人の王としてお生まれになった方はどこにおいでになりますか。私たちは、東のほうでその方の星を見たので、拝みにまいりました。」

♪ Em
♪ われらは来たりぬ はるかの国より
♪ 星影 ただ さす方を 指して
♪ G
♪ おお くしき光よ 我らをこよい

♪　救い主イエスの元に導け

2:3 それを聞いて、ヘロデ王は恐れ惑った。エルサレム中の人も王と同様であった。

2:4 そこで、王は、民の祭司長たち、学者たちをみな集めて、キリストはどこで生まれるのかと問いただした。

2:5 彼らは王に言った。「ユダヤのベツレヘムです。預言者によってこう書かれているからです。

2:6『ユダの地、ベツレヘム。あなたはユダを治める者たちの中で、決して一番小さくはない。わたしの民イスラエルを治める支配者が、あなたから出るのだから。』」

2:7 そこで、ヘロデはひそかに博士たちを呼んで、彼らから星の出現の時間を突き止めた。

2:8 そして、こう言って彼らをベツレヘムに送った。「行って幼子のことを詳しく調べ、わかったら知らせてもらいたい。私も行って拝むから。」

♪
♪ A
♪ いざもろとも　主を拝せよ　ベツレヘムに主は　あれぬ
♪ かれこそは　主の主にませ
♪　　ゆきて拝せよ　ゆきて拝せよ
♪　　ゆきて拝せよ　神の子を

2:9 彼らは王の言ったことを聞いて出かけた。すると、見よ、東方で見た星が彼らを先導し、ついに幼子のおられる所まで進んで行き、その上にとどまった。

2:10 その星を見て、彼らはこの上もなく喜んだ。

♪
♪ 4.
♪ 奇(く)しきは この星 東の博士を
♪ 主イエスの 産屋(うぶや)に 導きいたれり
♪ ノエル ノエル ノエル ノエル 主はあもりませり

2:11 そしてその家にはいって、母マリヤとともにおられる幼子を見、ひれ伏して拝んだ。そして、宝の箱をあけて、黄金、乳香、没薬を贈り物としてささげた。

♪ Em
♪ わが手に持ちたる 数多(あまた)の黄金(こがね)を
♪ 我が主の冠(かむり)の 飾りにせめ
♪ おお くしき光よ 我らをこよい
♪ 救い主イエスの元に導け
♪
♪ 我が手に持てるは 希(まれ)なる乳香
♪ 真心込めたる 祈(ね)ぎ事なり
♪ おお くしき光よ 我らをこよい
♪ 救い主イエスの元に導け
♪
♪ 我が手に持てるは 妙なる没薬(もつやく)
♪ いかなる痛手も 癒(い)やしうべし
♪ おお くしき光よ 我らをこよい
♪ 救い主イエスの元に導け
♪
♪ 王なる御子イエス 今世に在れます
♪ ハレルヤ ハレルヤ 称えまつれ
♪ おお くしき光よ 我らをこよい
♪ 救い主イエスの元に導け

2:12 それから、夢でヘロデのところへ戻るなという戒めを受けたので、別の道から自分の国へ帰って行った。

＊　＊　＊　＊

ヨハネ

20:31 しかし、これらのことが書かれたのは、イエスが神の子キリストであることを、あなたがたが信じるため、また、あなたがたが信じて、イエスの御名によっていのちを得るためである。

♪ D
♪ きみは 愛されるため生まれた
♪ きみの生涯は　愛で満ちている
♪ きみは 愛されるため生まれた
♪ きみの生涯は　愛で満ちている
♪
♪　　永遠の神の愛は　我らの出会いの中で実を結ぶ
♪　　きみの存在が私には　どれほど大きな喜びでしょう
♪
♪ きみは 愛されるため生まれた
♪ 今も その愛　受けている
♪ きみは 愛されるため生まれた
♪ 今も その愛　受けている

ピリピ

2:6 キリストは、神の御姿であられる方なのに、神のあり方を捨てることができないとは考えないで、

2:7 ご自分を無にして、仕える者の姿をとり、人間と同じようになられたのです。

2:8 キリストは人としての性質をもって現われ、自分を卑しくし、死にまで従い、実に十字架の死にまでも従われたのです。

2:9 それゆえ、神は、キリストを高く上げて、すべての名にまさる名をお与えになりました。

2:10 それは、イエスの御名によって、天にあるもの、地にあるもの、地の下にあるもののすべてが、ひざをかがめ、

2:11 すべての口が、「イエス・キリストは主である。」と告白して、父なる神がほめたたえられるためです。

♪ D
♪ 平和の君なる 御子を迎え 救いの主とぞ
♪ ほめたたえよ ほめたたえよ ほめ ほめ たたえよ
♪
♪ F
♪ グローリヤ インエクシェルシス デオ
♪ グローリヤ インエクシェルシス デオ
♪
♪ B♭
♪ きよし この夜 星は光り
♪ 救いのみ子は まぶねの中に
♪ ねむり給う いと安く
♪
♪ きよし この夜 み告げ受けし
♪ まきびとたちは み子のみ前に
♪ ぬかずきぬ かしこみて
♪
♪ きよし この夜 み子の笑みに
♪ 恵みのみ代の あしたの光
♪ 輝けり ほがらかに
♪

あなたがたは、布にくるまって飼葉おけに寝ておられるみどりごを見つけます。これが、あなた方のためのしるしです。

ルカ 2:12

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

ヨハネ3:16